

## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年11月1日  
上場取引所 東

上場会社名 京セラ株式会社  
 コード番号 6971 URL <https://www.kyocera.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 谷本 秀夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 千田 浩章 TEL 075-604-3500  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日  
 配当支払開始予定日 2021年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	876,337	25.9	75,679	214.5	99,351	105.9	73,219	113.1	149,051	—
2021年3月期第2四半期	696,037	△12.9	24,065	△60.1	48,249	△43.4	34,360	△42.4	△85,221	—

	基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	希薄化後1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益
2022年3月期第2四半期	円 銭 202.01	円 銭 —
2021年3月期第2四半期	94.80	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社の所有者に帰属する持分比率
2022年3月期第2四半期	百万円 3,656,905	百万円 2,735,251	百万円 2,709,782	% 74.1
2021年3月期	3,493,470	2,616,110	2,591,415	74.2

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2021年3月期	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 —	円 銭 80.00	円 銭 140.00
2022年3月期	—	90.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	90.00	180.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

2022年3月期の配当の状況の詳細については、【添付資料】8ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)株主還元」をご参照ください。

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,750,000	14.6	146,000	106.7	190,000	61.6	139,000	54.1	383.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益」は、2022年3月期第2四半期(累計)の期中平均株式数を用いて算出しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	377,618,580株	2021年3月期	377,618,580株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	15,167,147株	2021年3月期	15,178,204株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	362,445,887株	2021年3月期2Q	362,437,255株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来の見通しに関する記述等について

当決算短信に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は当決算短信に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

3. 決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、同日当社ホームページに掲載しています。

## 【添付資料】

## ○ 目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	5
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明 .....	6
(4) 株主還元 .....	8
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	9
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	9
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	11
(要約四半期連結損益計算書) .....	11
(要約四半期連結包括利益計算書) .....	12
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	13
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## &lt;連結業績&gt;

当第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた前第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日まで)に比べ、5Gや半導体関連市場を中心に需要が増加しました。当社においては、これらの市場での受注獲得に努めるとともに、2019年3月期より戦略的に設備投資を実施し、増産及び生産性の向上に努めた結果、すべてのセグメントで大幅な増収増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ1,803億円(25.9%)増加の8,763億37百万円となり、第2四半期連結累計期間として過去最高を更新しました。営業利益は前第2四半期連結累計期間に比べ516億14百万円(214.5%)増加の756億79百万円、税引前利益は同511億2百万円(105.9%)増加の993億51百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同388億59百万円(113.1%)増加の732億19百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の平均為替レートは、対米ドルは前第2四半期連結累計期間に比べ3円(2.8%)円安の110円、対ユーロは10円(8.3%)円安の131円となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の邦貨換算後の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ約260億円、税引前利益は約90億円押し上げられました。

## 【連結業績】

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月30日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	696,037	100.0	876,337	100.0	180,300	25.9
営業利益	24,065	3.5	75,679	8.6	51,614	214.5
税引前利益	48,249	6.9	99,351	11.3	51,102	105.9
親会社の所有者に帰属する四半期利益	34,360	4.9	73,219	8.4	38,859	113.1
米ドル平均為替レート (円)	107	—	110	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	121	—	131	—	—	—
設備投資額	57,067	8.2	67,367	7.7	10,300	18.0
有形固定資産 減価償却費	35,031	5.0	42,061	4.8	7,030	20.1
研究開発費	35,126	5.0	40,359	4.6	5,233	14.9

## &lt;連結事業セグメント別の業績&gt;

## ① コアコンポーネント

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間の1,963億18百万円と比較し、506億66百万円(25.8%)増加の2,469億84百万円となりました。事業利益は、前第2四半期連結累計期間の108億44百万円と比較し、172億14百万円(158.7%)増加の280億58百万円となり、利益率は5.5%から11.4%へと向上しました。

「産業・車載用部品」事業では、半導体製造装置用ファインセラミック部品や車載カメラの需要が増加したことを主因に増収増益となり、利益率についても大きく改善しました。

「半導体関連部品」事業においては、5Gや自動車関連市場向けセラミックパッケージ及び有機基板の需要が増加したことにより、増収増益となりました。

## ② 電子部品

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間の1,249億80百万円と比較し、383億20百万円(30.7%)増加の1,633億円となりました。事業利益は、前第2四半期連結累計期間の85億23百万円と比較し、175億68百万円(206.1%)増加の260億91百万円となり、利益率は6.8%から16.0%へと大きく向上しました。

自動車関連市場や産業市場等の回復に加え、5Gや半導体関連市場における高付加価値の小型高容量コンデンサや水晶部品等の需要が増加したことにより、大幅な増収増益となりました。

## ③ ソリューション

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間の3,781億96百万円と比較し、893億24百万円(23.6%)増加の4,675億20百万円となりました。事業利益は、前第2四半期連結累計期間の87億47百万円と比較し、272億67百万円(311.7%)増加の360億14百万円となり、利益率は2.3%から7.7%へと向上しました。

「機械工具」事業において、自動車関連市場や建築・住宅市場向けに売上が伸びたことに加え、「ドキュメントソリューション」事業において、前第2四半期連結累計期間に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた欧州及び米国を中心に、プリンター及び複合機の需要が回復しました。

## 【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月30日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	196,318	28.2	246,984	28.2	50,666	25.8
産業・車載用部品	62,399	9.0	83,378	9.5	20,979	33.6
半導体関連部品	122,509	17.6	150,739	17.2	28,230	23.0
その他	11,410	1.6	12,867	1.5	1,457	12.8
電子部品	124,980	18.0	163,300	18.6	38,320	30.7
ソリューション	378,196	54.3	467,520	53.3	89,324	23.6
機械工具	90,770	13.0	121,434	13.9	30,664	33.8
ドキュメントソリューション	138,140	19.9	175,248	20.0	37,108	26.9
コミュニケーション	107,462	15.4	120,538	13.7	13,076	12.2
その他	41,824	6.0	50,300	5.7	8,476	20.3
その他の事業	7,937	1.1	12,912	1.5	4,975	62.7
調整及び消去	△11,394	△1.6	△14,379	△1.6	△2,985	—
売上高	696,037	100.0	876,337	100.0	180,300	25.9

## 【事業セグメント別利益 (△損失)】

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月30日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	10,844	5.5	28,058	11.4	17,214	158.7
産業・車載用部品	107	0.2	9,595	11.5	9,488	—
半導体関連部品	12,103	9.9	19,543	13.0	7,440	61.5
その他	△1,366	—	△1,080	—	286	—
電子部品	8,523	6.8	26,091	16.0	17,568	206.1
ソリューション	8,747	2.3	36,014	7.7	27,267	311.7
機械工具	6,110	6.7	14,688	12.1	8,578	140.4
ドキュメントソリューション	6,050	4.4	15,753	9.0	9,703	160.4
コミュニケーション	3,910	3.6	7,531	6.2	3,621	92.6
その他	△7,323	—	△1,958	—	5,365	—
その他の事業	△1,276	—	△7,181	—	△5,905	—
事業利益計	26,838	3.9	82,982	9.5	56,144	209.2
本社部門損益等	21,411	—	16,369	—	△5,042	△23.5
税引前利益	48,249	6.9	99,351	11.3	51,102	105.9

(注) 当連結会計年度より事業セグメント区分を変更しています。この変更に伴い、前第2四半期連結累計期間の経営成績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

## (2) 財政状態に関する説明

## &lt;連結キャッシュ・フローの状況&gt;

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、当期首残高の3,867億27百万円に比べ450億29百万円増加し、4,317億56百万円となりました。

## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第2四半期連結累計期間の862億59百万円に比べ295億5百万円増加し、1,157億64百万円となりました。これは主に四半期利益の増加によるものです。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・アウトは、前第2四半期連結累計期間の692億8百万円に比べ418億8百万円減少し、274億円となりました。これは主に定期預金の解約が増加したこと及び事業取得による支出が減少したことによるものです。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第2四半期連結累計期間の459億64百万円に比べ32億94百万円減少し、426億70百万円となりました。これは主に借入金の調達が増加したことによるものです。

## 【連結キャッシュ・フロー】

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月30日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	86,259	115,764	29,505
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,208	△27,400	41,808
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,964	△42,670	3,294
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,881	△665	2,216
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△31,794	45,029	76,823
現金及び現金同等物の期首残高	419,620	386,727	△32,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	387,826	431,756	43,930

## (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、部品事業を中心に期初の想定を上回って推移しました。当第3四半期連結会計期間（2021年10月1日から2021年12月31日まで）以降は、引き続き5Gや半導体関連市場向け部品の高水準な需要が見込まれる一方で、半導体等の部材不足による様々な市場への影響が懸念されます。依然として先行き不透明感が残るものの、当第2四半期連結累計期間までの進捗及び上記の需要見通しを踏まえ、当社は2022年3月期通期連結業績予想及び事業セグメント別業績予想を以下のとおり修正します。

なお、当第3四半期連結会計期間及び当第4四半期連結会計期間（2022年1月1日から2022年3月31日まで）の為替レートについても、対米ドルは4月予想の105円から110円へ、対ユーロは125円から130円へ変更しています。この結果、通期の為替レートの見通しは、対米ドルが110円、対ユーロが130円となります。

当社は、引き続き受注獲得に努め売上拡大を図るとともに、更なる生産性向上への取り組みを進め、通期業績予想の達成を目指します。

これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来の見通しに関する記述等について」をご参照ください。

## 【通期連結業績予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2021年4月27日公表)		今 回 (2021年11月1日公表)		
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	
売上高	1,526,897	100.0	1,730,000	100.0	1,750,000	100.0	14.6
営業利益	70,644	4.6	117,000	6.8	146,000	8.3	106.7
税引前利益	117,559	7.7	160,000	9.2	190,000	10.9	61.6
親会社の所有者に帰属する当期利益	90,214	5.9	113,000	6.5	139,000	7.9	54.1
米ドル平均為替レート (円)	106	—	105	—	110	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	124	—	125	—	130	—	—
設備投資額	117,106	7.7	170,000	9.8	170,000	9.7	45.2
有形固定資産 減価償却費	73,811	4.8	100,000	5.8	100,000	5.7	35.5
研究開発費	75,457	4.9	90,000	5.2	90,000	5.1	19.3



## 【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2021年4月27日公表)		今 回 (2021年11月1日公表)		
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	
コアコンポーネント	424,669	27.8	455,000	26.3	481,000	27.5	13.3
産業・車載用部品	135,884	8.9	145,000	8.4	163,000	9.3	20.0
半導体関連部品	263,595	17.3	280,000	16.2	290,000	16.6	10.0
その他	25,190	1.6	30,000	1.7	28,000	1.6	11.2
電子部品	273,002	17.9	320,000	18.5	320,000	18.3	17.2
ソリューション	835,213	54.7	957,000	55.3	950,000	54.3	13.7
機械工具	193,066	12.6	209,000	12.1	225,000	12.9	16.5
ドキュメントソリューション	316,226	20.7	370,000	21.4	360,000	20.6	13.8
コミュニケーション	232,739	15.2	270,000	15.6	265,000	15.1	13.9
その他	93,182	6.2	108,000	6.2	100,000	5.7	7.3
その他の事業	18,169	1.2	28,000	1.6	29,000	1.6	59.6
調整及び消去	△24,156	△1.6	△30,000	△1.7	△30,000	△1.7	—
売上高	1,526,897	100.0	1,730,000	100.0	1,750,000	100.0	14.6

## 【事業セグメント別利益 (△損失)】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2021年4月27日公表)		今 回 (2021年11月1日公表)		
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	
コアコンポーネント	30,549	7.2	41,000	9.0	55,000	11.4	80.0
産業・車載用部品	4,241	3.1	12,000	8.3	20,000	12.3	371.6
半導体関連部品	28,260	10.7	29,000	10.4	35,000	12.1	23.8
その他	△1,952	—	0	0.0	0	0.0	—
電子部品	23,000	8.4	40,000	12.5	48,500	15.2	110.9
ソリューション	37,506	4.5	74,000	7.7	73,000	7.7	94.6
機械工具	15,721	8.1	22,000	10.5	28,000	12.4	78.1
ドキュメントソリューション	28,759	9.1	42,000	11.4	33,000	9.2	14.7
コミュニケーション	14,597	6.3	12,000	4.4	17,000	6.4	16.5
その他	△21,571	—	△2,000	—	△5,000	—	—
その他の事業	△3,102	—	△15,000	—	△13,000	—	—
事業利益計	87,953	5.8	140,000	8.1	163,500	9.3	85.9
本社部門損益等	29,606	—	20,000	—	26,500	—	△10.5
税引前利益	117,559	7.7	160,000	9.2	190,000	10.9	61.6

(注) 当連結会計年度より事業セグメント区分を変更しています。この変更に伴い、前連結会計年度の経営成績についても同様の区分に組み替えて表示しています。

#### (4) 株主還元

当社は、将来にわたり連結業績の向上を図ることが企業価値を高め、株主の皆様のご期待に応えることになると考えています。

従って、配当につきましては、連結業績の「親会社の所有者に帰属する当期利益」の範囲を目安とすることを原則とし、連結配当性向を50%程度の水準で維持する配当方針としています。併せて、中長期の企業成長を図るために必要な投資額等を考慮し、総合的な判断により配当金額を決定することとしています。

また、安定的かつ持続的な企業成長のため、新事業・新市場の創造、新技術の開発及び必要に応じた外部経営資源の獲得に備える内部留保資金を勘案し、健全な財政状態を維持する方針です。

なお、株主様への利益還元の有力な手段として、自己株式の取得をキャッシュ・フローの一定の範囲内を目安に適宜実施していくこととしています。

上記方針に基づき、当社は2021年11月1日開催の取締役会において、以下の2点について決議いたしました。

##### ① 2022年3月期第2四半期末の配当金（中間配当）及び当期配当予想の修正

2022年3月期第2四半期末の配当金については、1株当たり90円といたします。また、2022年3月期の期末配当予想についても、同90円といたします。この結果、当連結会計年度の1株当たり年間配当金は180円となり、期初の公表予想160円に対し20円、前連結会計期間に比べ40円の増配となります。詳細については、以下をご参照ください。

（ご参考：2021年11月1日開示）

「2022年3月期通期連結業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）の実施及び当期配当予想の修正に関するお知らせ」

##### ② 自己株式の取得

当社は、株主還元の強化並びに機動的な資本戦略への準備を目的に、400万株を上限に自己株式の取得を実施いたします。詳細については、以下をご参照ください。

（ご参考：2021年11月1日開示）

「自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ」

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2021年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
資産の部					
流動資産					
現金及び現金同等物	386,727		431,756		45,029
短期投資	79,852		39,532		△40,320
営業債権及びその他の債権	339,621		335,142		△4,479
その他の金融資産	17,504		17,725		221
棚卸資産	345,354		393,267		47,913
その他の流動資産	30,706		30,535		△171
流動資産合計	1,199,764	34.3	1,247,957	34.1	48,193
非流動資産					
資本性証券及び負債性証券	1,264,453		1,362,638		98,185
持分法で会計処理されている投資	16,975		16,190		△785
その他の金融資産	43,101		41,795		△1,306
有形固定資産	439,109		468,302		29,193
使用権資産	38,639		37,872		△767
のれん	256,532		257,267		735
無形資産	151,295		146,744		△4,551
繰延税金資産	36,624		35,950		△674
その他の非流動資産	46,978		42,190		△4,788
非流動資産合計	2,293,706	65.7	2,408,948	65.9	115,242
資産合計	3,493,470	100.0	3,656,905	100.0	163,435

	前連結会計年度 (2021年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間 (2021年9月30日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
負債及び資本の部					
負債の部					
流動負債					
借入金	40,020		39,412		△608
営業債務及びその他の債務	183,145		207,557		24,412
リース負債	15,863		15,468		△395
その他の金融負債	7,669		3,300		△4,369
未払法人所得税等	15,584		22,865		7,281
未払費用	120,165		122,370		2,205
引当金	6,403		5,941		△462
その他の流動負債	34,004		33,399		△605
流動負債合計	422,853	12.1	450,312	12.3	27,459
非流動負債					
借入金	57,888		57,028		△860
リース負債	34,051		33,544		△507
退職給付に係る負債	23,624		23,443		△181
繰延税金負債	309,951		339,410		29,459
引当金	8,432		8,396		△36
その他の非流動負債	20,561		9,521		△11,040
非流動負債合計	454,507	13.0	471,342	12.9	16,835
負債合計	877,360	25.1	921,654	25.2	44,294
資本の部					
資本金	115,703		115,703		—
資本剰余金	122,745		122,764		19
利益剰余金	1,750,259		1,794,486		44,227
その他の資本の構成要素	671,951		746,024		74,073
自己株式	△69,243		△69,195		48
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,591,415	74.2	2,709,782	74.1	118,367
非支配持分	24,695	0.7	25,469	0.7	774
資本合計	2,616,110	74.9	2,735,251	74.8	119,141
負債及び資本合計	3,493,470	100.0	3,656,905	100.0	163,435

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月30日)		増 減	
	金 額	比 率	金 額	比 率	増減金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	696,037	100.0	876,337	100.0	180,300	25.9
売上原価	515,336	74.0	626,188	71.5	110,852	21.5
売上総利益	180,701	26.0	250,149	28.5	69,448	38.4
販売費及び一般管理費	156,636	22.5	174,470	19.9	17,834	11.4
営業利益	24,065	3.5	75,679	8.6	51,614	214.5
金融収益	23,092	3.3	23,127	2.6	35	0.2
金融費用	923	0.2	1,330	0.1	407	44.1
為替換算差損益	93	0.0	1,210	0.1	1,117	—
持分法による投資損益	516	0.1	△186	△0.0	△702	—
その他—純額	1,406	0.2	851	0.1	△555	△39.5
税引前利益	48,249	6.9	99,351	11.3	51,102	105.9
法人所得税費用	12,611	1.8	24,422	2.7	11,811	93.7
四半期利益	35,638	5.1	74,929	8.6	39,291	110.3

四半期利益の帰属：						
親会社の所有者	34,360	4.9	73,219	8.4	38,859	113.1
非支配持分	1,278	0.2	1,710	0.2	432	33.8
四半期利益	35,638	5.1	74,929	8.6	39,291	110.3

1株当たり情報						
親会社の所有者に帰属する 四半期利益：						
— 基本的及び希薄化後 (円)	94.80		202.01			

## (要約四半期連結包括利益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年 9月30日)	増減金額
	金額	金額	
四半期利益	百万円 35,638	百万円 74,929	百万円 39,291
その他の包括利益—税効果控除後			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	△116,277	69,239	185,516
確定給付制度の再測定	—	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△116,277	69,239	185,516
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	28	△3	△31
在外営業活動体の換算差額	△4,611	4,951	9,562
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	1	△65	△66
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△4,582	4,883	9,465
その他の包括利益計	△120,859	74,122	194,981
四半期包括利益	△85,221	149,051	234,272
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者	△86,642	147,295	233,937
非支配持分	1,421	1,756	335
四半期包括利益	△85,221	149,051	234,272

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2020年4月1日残高	115,703	123,539	1,686,672	575,495	△69,275	2,432,134	22,108	2,454,242
四半期利益			34,360			34,360	1,278	35,638
その他の包括利益				△121,002		△121,002	143	△120,859
四半期包括利益計	—	—	34,360	△121,002	—	△86,642	1,421	△85,221
配当金			△28,995			△28,995	△462	△29,457
自己株式の取得					△7	△7		△7
自己株式の処分		17			50	67		67
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替						—		—
その他		△366				△366	262	△104
2020年9月30日残高	115,703	123,190	1,692,037	454,493	△69,232	2,316,191	23,329	2,339,520

当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2021年4月1日残高	115,703	122,745	1,750,259	671,951	△69,243	2,591,415	24,695	2,616,110
四半期利益			73,219			73,219	1,710	74,929
その他の包括利益				74,076		74,076	46	74,122
四半期包括利益計	—	—	73,219	74,076	—	147,295	1,756	149,051
配当金			△28,995			△28,995	△982	△29,977
自己株式の取得					△7	△7		△7
自己株式の処分		27			55	82		82
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			3	△3		—		—
その他		△8				△8		△8
2021年9月30日残高	115,703	122,764	1,794,486	746,024	△69,195	2,709,782	25,469	2,735,251

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。